

## 「大阪市市民活動推進助成事業報告会」開催に本店会議室を提供 ～ 「地方創生に向けた包括連携協定」の一環～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、4月6日（金）、大阪市が行う「市民活動推進助成事業報告会」に協力し、本店12階会議室を会場に提供（無償）しました。

これは、当金庫と大阪市が平成28年に締結した「地方創生に向けた包括連携協定」の一環として、会場提供と実施運営の協力依頼があったものです。

また当金庫は、大阪市を通じて一定の金額を基金に寄附することで市民活動団体を支援する「クリック募金」に平成21年から継続して協力しており、市民活動支援の一環としても協力したものです。

冒頭、主催の大阪市からのあいさつ、当金庫役員から参加者へ会場提供等の経緯を説明の後、認定支援を受けたNPO法人8団体が、こどもの貧困解消や防災、ごみ減量など活動状況を報告しました。

当金庫は、「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、今後ともCSR（企業の社会的責任）活動等を通じて、地元大阪の活性化に努めてまいります。

### 記

1. 実施日 平成30年4月6日（金）14:00～16:50
2. 場 所 大阪シティ信用金庫 本店12階会議室
3. 参加者
  - ・平成29年度大阪市市民活動推進助成 助成団体（8団体）  
\*団体名および活動概要は別紙参照
  - ・大阪市市民活動推進助成事業運営会議 委員（5名）
  - ・寄附者（当金庫ほか）
  - ・その他一般参加者（市民、市民活動団体など）
4. 主 催 大阪市市民局 区政支援室地域力担当（地域支援グループ）



NPO法人による活動報告



出席者全員で記念撮影

以上

## 平成29年度市民活動推進助成事業

	事業名 【団体名】	事業概要	所在地
1	子ども、とりわけ親と暮らせない子どもの「生きる力」を育てるデザイン教育事業 【特定非営利活動法人子どもデザイン教室】	勉強では得ることのできない創造力、努力、対話力をデザイン教育(造形活動)を通して身につけ、将来、おとなになったとき、自分の人生を設計できる「自分デザイナー」を育てること、また、親と暮らせない子どもが18歳以降、児童養護施設などを退所したあとに待ち受ける自立の困難に立ち向かう「生きる力」=内的資本を育成することを目的として、一年間を通して商品企画・製造し、販売するという経済社会の基本を模擬体験する「子どもデザイン教室」を実施する。	東住吉区
2	第5回こども防災リーダー養成講座(一泊避難所体験事業) 【特定非営利活動法人ハートフレンド】	小学校で一泊しつつ、防災の知識や様々な体験を実施する「第5回子ども防災リーダー養成講座」を実施し、「中学生防災リーダー」の活動をさらに活発にしていく。また「子ども防災フォーラム」を開催し、先駆的に実施されている団体を講師として招き学ぶとともに、地域の子どものみならず高齢者まで参加いただき「地域ぐるみの防災」に関心を持っていただく。	東住吉区
3	居場所と学習支援事業 【特定非営利活動法人あわじ寺子屋】	「子どもの貧困」と「貧困の連鎖」の解決のため、小・中学生・高校生を対象に①居場所事業②学習支援事業③子どもと保護者への教育・生活相談事業を行い、④学校・行政・関係機関と連携を強化する。	東淀川区
4	天神祭ごみゼロ大作戦 【特定非営利活動法人大阪府民環境会議】	天神祭りにおいてリユース食器の導入、回収・分別ステーションが設置されることを広く周知することで市民に対してリユースの重要性、ひいては循環型社会の必要性を伝えていく。	淀川区
5	障がい者の工賃アップのための食品製造に関する研修事業 【特定非営利活動法人トゥギャザー】	食品製造に関わる障がい者の仕事を守るため、専門家より品質表示法、菓子製造の基礎を学ぶ。事業を通じて食品表示法の法改正による法令遵守、菓子製造の品質向上、販路拡大の可能性を広げる。	浪速区
6	若者の表現・実践の場「おやこカフェ」による世代間交流 【特定非営利活動法人子どもセンターあさひ】	若者の表現・実践の場・就労の場を生み出し、安心安全な「食」を通して、世代間交流を図る。若者の観点から情報発信をし、若者の才能を社会に還元し、地域全体で子どもや子育て親子を見守り支える街づくりを目指す。	旭区
7	文化や世代を超えてつながろう！—多文化フォーラム— 【特定非営利活動法人多文化共生センター大阪】	近年増加し続けている外国にルーツを持つ子どもたち、また既におとなになった当事者たちが周囲の日本人とともに世代を超えて互いを認め尊重しあい、つながっていく社会の一端を参加者が追体験しこれからの社会を支える子どもたちについて考える。	淀川区
8	地球温暖化低減行動のための「まちの中で自然とつながる」セミナー事業 【特定非営利活動法人イー・ビーイング】	自然に触れる機会が少ない都市生活の中で、①森や自然とつながるセミナー②菜園でかんさつ③木をつかおう！ワークショップの全3回のセミナーを開催し、森林が地球温暖化低減について果たす役割や、自然と人とのつながりを学び、楽しく自然と親しむ体験を通じて、自らが積極的に環境保全に関わる意識を持ってもらう。ひいては参加者の日常生活における地球温暖化低減行動につなげることを目指す。	住之江区